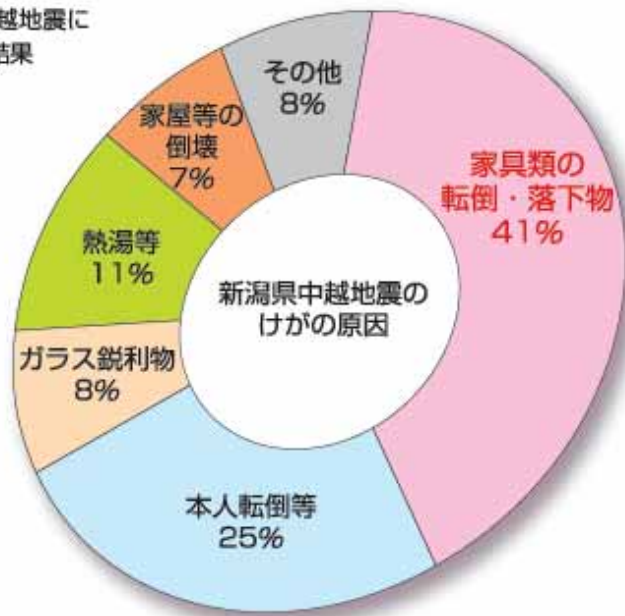


家具や家電の地震対策も忘れずに

住宅の全壊を免れても、タンスなどの家具が転倒、テレビや電子レンジが飛び、ガラスが砕け散るなど、何気ないものが一瞬にして凶器に変わり、思わぬケガをしたり、避難が遅れて火災に巻き込まれたりすることがあります。

新潟県中越地震によるケガの原因の4割以上が家具類の転倒・落下物といわれています。

平成16年（2004年）新潟県中越地震における人的被害に関する現地調査結果
（東京消防庁,2004）



屋内の安全を確保するポイント

固定器具などで、家具や家電製品を固定

食器等の飛散防止のため、引き戸の食器棚とするか扉の開閉を防ぐ

寝室には家具や家電製品をなるべく置かない

新築やリフォームでは、造りつけの収納やクローゼットの設置につとめる

家具の中身は、重いものを下に、軽いものは上におく

ガラス面には飛散防止フィルムを貼る